

遺跡の発掘がありました

北側の校舎（第3棟：プレハブ側児童昇降口付近）にエレベーター設置工事が始まっています。工事の前に、遺跡調査が実施されました。暑い中の作業でしたが、遺跡が発掘されたので、子どもたちもたくさん見に来ていました。



大宰府政庁の敷地の端の部分に建っていた建物の跡だそうです。柱の跡なのか、木片も発掘されたそうです。



地層も見られました。奈良時代や平安時代の土地の上に、工事をした際の土地の重なりなど、人の手による土地の変化があったことがわかりました。

子どもたちへの公開もされ、写真などの記録が終了しました。これからエレベーターの設置工事がはじまります。